

令和2年7月21日

～ 東京2020オリンピック競技大会まであと1年 ～

ロンドン2012オリンピック競技大会 金メダリスト 村田 諒太 選手から熱いメッセージが届きました！

新たな大会日程で迎える東京2020オリンピック競技大会（以下、東京2020大会）は、7月23日で1年前の節目の時期を迎える。

墨田区では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、競技体験や展示などの観客を集めるようなイベント等を自粛しているところであるが、東京2020大会に向けた気運を低下させることなく、大会の成功に向けた取組みを推進している。

墨田区と一般社団法人日本ボクシング連盟は、2019年12月に「東京2020大会を契機としたボクシングを通じた取組みの連携協力に関する協定」を締結している。この協定は、東京2020大会でボクシングが墨田区内を競技会場として実施されることから、積極的な連携協力を図ることにより、東京2020大会を契機としたボクシングの普及啓発等を図ることを目的としている。

その一環として、ボクシング競技の日本代表内定選手（男子4階級、女子2階級）を区を上げて応援するため、写真とプロフィールをホームページに掲載し、東京2020大会に向けた各選手の意気込みなどを発信している。

明日7月22日（水）からは、ロンドン2012オリンピック競技大会ミドル級金メダリストで現WBA世界ミドル級世界王者である「村田諒太選手」から、墨田区民と代表選手に向けて送られた応援メッセージ動画を掲載する。

村田選手からは、ボクシング競技会場になる墨田区内の両国国技館や区民、日本代表内定選手に向けた熱い想いが語られ、「コロナウイルス感染症に負けず、みんなで力を合わせて頑張りましょう。」というメッセージで締め括られている。

今後も、競技会場や競技日程が発表されるなど、大会に向けた準備が着実に進んでいく中、区オリンピック・パラリンピック室のホームページも検索カテゴリを増やすなどリニューアルしていく。

公開予定日 7月22日（水）14:00～

<https://www.city.sumida.lg.jp/kuseijoho/2020tokyo/index.html>

日本代表内定選手の応援ページ



村田諒太選手からの応援動画



村田選手コメント全文

みなさん、こんにちは。

2012年ロンドンオリンピックで金メダルを獲得しました村田諒太です。

今回、オリンピックまで約1年となりました。

オリンピックの会場は墨田区の両国国技館となります。両国国技館、私自身も二度試合をしております。一度は世界タイトルです。そこで世界タイトルを獲得した思い出の地でもあります。

観に来てくださった皆様がよく言うのは、「この会場はすごく見やすい」と。ですので、ボクシングにすごい向いている会場だと思いますし、また、オリンピックのボクシング競技というのは、ロンドンの時もそうですが、ものすごく盛り上がります。特に決勝に向かって盛り上がりというのは当然のように熱くなりますので、日本代表の方はまず決勝に残ってもらって、そこで優勝した時に両国国技館を熱くしてもらえればなと思います。

コロナウイルスで今大変な状況が続きますが、この状況に負けずに、今こんな悔しい思いをしたから、こんな苦しい思いをしたから、自分達はメダルを獲れたんだ。そう思える、そう言えるように、今我慢して頑張ってください。

みんなで力を合わせて頑張りましょう！